



FCP展示会・商談会シートの活用に関する研究会 企画書

2024年5月

「FCP展示会・商談会シートの活用に関する研究会」発起人会

FCP展示会・商談会シートの活用に関する研究会（趣旨・概要）

●趣旨

FCP展示会・商談会シートは、FCP活動の初期段階において、現場のニーズを踏まえた標準化活動の成果として取りまとめられ、実際にデファクトスタンダードと呼べるような機能を発揮。

これまで、6次産業化の推進、輸出促進のためにも活用され、関係法令の見直しに応じた見直しも行われてきたところ。

最近の地域の食品産業、農林漁業をめぐる情勢変化を踏まえ、①地域の魅力的な商品の発掘、②関係する事業者の人材開発・育成、③関係者のネットワーク充実などを図るため、FCP展示会・商談会シートの一層の活用を実現するために、関係者の知見を総動員する研究会を開催する。

●参加者

- FCPのネットワーク参加者登録をしている企業・団体を対象として参加者を募集して構成
- FCPメルマガを通じて、研究会の趣旨を周知し、それに賛同する者を募ることとする。

●開催の詳細

- 全4回程度の開催を想定（対面開催を基本とし、必要に応じてオンライン開催も検討する）
- 対面の開催場所は農林水産省、もしくはその周辺の会議室
- 自由闊達な意見交換を可能とするため運営方法を工夫（チャタムハウスルールを適用し、研究会での発言の責任を問われないよう配慮。議事概要を作成する場合、発言者は匿名扱いとする。）
- 研究会において提案を取りまとめることとなった場合、そのクレジットは研究会名とする方針。研究会において、成果物を取りまとめた場合の知的財産権は農林水産省FCP事務局に属するものとして、広く社会全体での活用を促す方針。いずれも具体的な取り扱いについては、研究会と農林水産省FCP事務局で協議することとする。

「FCP展示会・商談会シート」の概要

現場の声に基づいた統一フォーマット

「FCP展示会・商談会シート」の特徴

- 商談会主催者、スーパー、コンビニ、百貨店、卸等のバイヤー、地方銀行などの実際のビジネスニーズを踏まえて作成。
- 商談の最初の5～10分に必要十分な食品の情報（商品特徴、利用シーン・ターゲット等）と事業者の情報（出展企業紹介、品質管理情報等）に関する項目を整理。
- 商品のエントリーシートとして、情報管理を行う場合等にも利用できます。

地域の食品をPRする際、新しい商材を発掘する際に活用!!

「FCP展示会・商談会シート」開発の背景

展示会・商談会での課題



生産者
食品メーカー

商品特性の何をバイヤーさんに伝えれば良いかわからない・・・

知りたい情報のギャップ

おいしいのはわかったけど、ロットや品質管理の取組もわからないと判断できない。



バイヤー

